



地域医療連携・産業保健連携のための情報誌

福岡市内の精神科病院として初の試み

第一回目は「認知症」についての講演会

ここ十数年の間に機能分化が進む医療機関などでは「顔の見える関係づくり」を目指す「地域医療連携の会」が大変活発に開催されるようになりました。関係者が直接言葉を交わすことで、それぞれの役割や特色をよく理解できるようになってきたように思います。

今回の第二回地域医療連携の会のテーマを「認知症」に絞り込み、講演を柱とした内容で、福岡市内の医療・介護専門機関に案内いたしました。幸い多くの関係者の皆様に賛同いただき、当日は医師・看護師・介護支援専門職など約100名の方々に御越しいただきました。

しかし、精神疾患に関する様々な問題が社会的にクローズアップされているにもかかわらず、当の精神科領域の連携は少しおさざりになってきた感がありました。

第一部として「認知症看護〜個性を理解し働きかけよう〜」をテーマに、当院看護係長の斎藤孝則（日本精神科看護協会認定看護師）が認知症患者さんへの施設内での具体的な声かけや対応の仕方をお話ししました。

そこで、私どもは一般病院・診療所や介護施設に対して、精神疾患をもつ患者さんへの理解や治療のお役に立てるようないことができないだろうかと考え、このたび、当院主催の「地域医療連携の会」をスタートすることいたしました。

第二部の講演「認知症（BPSD）における薬物療法」は、当院もの忘れ外来担当医師の森口久美子（日本認知症学会専門医）が自身の処方経験から感じた効果



特集 精神科 油山病院

第1回 地域医療連携の会を開催しました。

精神疾患にかかわる皆様と精神科のより良い連携を目指して。

も含めて認知症の薬の特徴をお伝えしました。

精神科と人権尊重

ご承知の通り、精神科においては患者さんご本人が自身の治療について理解したり判断したりできないケースも少なくありません。「医療保護入院」の場合は、ご本人から同意を得ることが困難なため、ご家族の十分なご理解とご協力が必要です。また、ご家族と疎遠な方や一人暮らしの高齢者の方々は、様々な公的機関のご助力もお願いしなければなりません。

これからの取り組み

おかげさまで今回の連携の会については良い評価をいただきましたが、今後はご参加の皆様からいただいたアンケートをもとに、さらにご満足いただける会の運営を心掛けてまいります。

それは精神科の入院の判断が「人権尊重」という極めて重要なことと表裏一体にあるからとも言えます。最近ではマスクにとりあげられるさまざまな事件で、被疑者が精神疾患を疑われる場面も多く、世論は精神疾患について一方的な見解や極端な意見に

本会は原則年二回の開催を予定しております。次回は精神疾患にかかわる具体的な症例研究などを織り交ぜて、パネルディスカッションなども活発に行っていきたいと考えております。次回も皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。



TOPICS

生活リハビリテーションの進化を目指しています。

介護老人保健施設からぎステーション

第26回 全国介護老人保健施設大会にて、優秀奨励賞を受賞 高齢者の生活面での潜在的なニーズに気づき、意欲向上につなげる

2015年、横浜で開催された全国介護老人保健施設大会において発表した「自立支援への新たな挑戦～やってみたい事を実現しよう」(からぎステーション職員:相田、照、百武、田崎、木山)の優秀奨励賞受賞が決定しました。

発表内容は、デイケア利用者の在宅生活のなかの食事・買い物について「やってみたい事」ができず諦めて口に出すことも忘れていたような事柄に着目し、そのサポートを行うことで、利用者の生活意欲が向上した事例です。

単なる身体機能やADL向上のみならず、潜在的なニーズと一緒に見つけて「よし、やってみよう」という意識を引き出した点が評価されました。

今回の表彰をバネに、一層利用者中心のケアを行っていききたいと思います。



ちょっと
あきらめている

受賞した発表をマンガにすると…

生活リハ 実現しよう!



医療法人湊江堂

福岡市から感謝状

—「福岡市共創のまちづくり」に寄与—

昨年11月25日、東市民センターで開催された福岡市自治協議会サミットに先立ち、当法人は地域団体が行う町づくりに大きく貢献した企業として感謝状を贈呈されました。

これは野芥校区自治協議会より福岡市へご推薦いただいたことによるもので、評価の対象になった活動は、子どもを守る地域パトロール活動への参加、野芥公民館「医療カフェ」の企画運営、校区限定の無料脳機能検査(NAT)、校区夏祭り・体育祭への看護師派遣、専門職による出前講座開催等、です。

これからも地域のまち・絆づくりを応援する法人として期待に込めてまいります。



(写真は川上教務部長)

医療法人湊江堂

イルミネーション点灯

このたび患者さん・ご利用者への「癒し」のプレゼントとして、施設入口と中庭の木々にイルミネーション(常設)が施されました。可愛い動物の造形も設置され、落ち着いた色彩の輝きが心を和ませてくれます。

昨年11月30日の点灯セレモニーでは、デイケアメンバーさん、入院患者さん、家族会の方、地域役員も参加され、田隈中学校生徒のハンドベル演奏に乗せて、天使に扮した当法人エンゼル保育園児が魔法のステッキで点灯しました。



(撮影:三野原義光)



精神科・内科 油山病院

〒814-0171 福岡市早良区野芥5-6-37

TEL 092-871-2261

FAX 092-863-2641

油山病院

検索

医療法人湊江堂 広報誌 第28号

2016年1月発行

発行・編集/医療法人湊江堂

〒814-0171 福岡市早良区野芥5丁目6番37号

TEL 092-871-2261(代表)

FAX 092-863-2641

minkodo-cc@aburayama-hospital.com

http://www.minkodo.com

企画・デザイン/有限会社ジェイズファクトリー

〒810-0074 福岡市中央区大手門1-9-8-2F

TEL 092-725-7261

FAX 092-725-7262

www.j-fac.com